

平成24年度

クレジット債権管理士 資格制度について

資格認定講座（通信）

平成24年6月～8月（3ヵ月）

受講申込締切

平成24年4月27日（金）

資格認定試験

平成24年11月8日（木）／9日（金）

重要なお知らせ

クレジット債権管理士制度は本年度より

- ・ 資格認定講座申込みと試験申込みが一体化されます。
- ・ 更新制度が廃止されます。

※その他の詳細や経過措置等については本書をご覧ください。



社団法人

日本クレジット協会

1

クレジット債権管理士資格制度

1. 目的

「クレジット債権管理士」は、産業界における消費者信用産業の位置づけを高めるために債権管理担当者の資質の向上を図ること、また、債権管理担当者以外の方々についても、幅広い知識と高度な専門知識並びに技術を修得してもらうことにより、クレジット業界の健全な発展とクレジット債権管理業務に対する社会的評価や信頼を高めることを目的としています。

平成23年度クレジット債権管理士資格認定試験は1,553名が受験しました。最近では、女性の受験者や債権管理担当以外の受験者も増加しており、クレジット業界の基本資格として定着し、これまでに約38,600名の方が資格を取得し各社で活躍しています。

また、クレジット債権管理士資格制度を社内教育カリキュラム等に導入している会員企業が多くなっているほか、人事考課の対象として、昇給・昇格要件に導入する企業も増えています。

他方、それらの要件を導入していない企業でも、債権管理担当部署では必須資格としている企業や、現時点では希望者のみに受講・受験させているが、将来的には社内制度として取り組みを検討するなど、なんらかの形で社員教育に取り入れていこうとする傾向にあります。

社内等の研修制度として本資格制度をご活用ください。

また、クレジット債権管理士資格制度には「クレジット債権管理士」とその上級資格である「クレカウンセラー」があります（クレカウンセラーについては、別冊の「クレカウンセラー制度について」をご参照ください）。クレカウンセラーには割賦販売法・自主ルール研修（合同）の講師資格が付与されます。あわせてご検討ください。

◆クレジット債権管理士資格制度

| 年度 | 受験者数 (人) | 合格者数 (人) | 合格率 (%) |
|--------|-------------|-------------|------------|
| 昭和61年度 | 497 | 358 | 72.0 |
| 昭和62年度 | 545 | 485 | 89.0 |
| 昭和63年度 | 1,079 | 898 | 83.2 |
| 平成元年度 | 1,263 | 880 | 69.7 |
| 平成2年度 | 1,264 | 786 | 62.2 |
| 平成3年度 | 1,582 | 974 | 61.6 |
| 平成4年度 | 1,760 | 1,050 | 59.7 |
| 平成5年度 | 2,524 | 1,723 | 68.2 |
| 平成6年度 | 2,790 | 1,389 | 49.8 |
| 平成7年度 | 3,051 | 1,947 | 63.8 |
| 平成8年度 | 3,273 | 1,970 | 60.2 |
| 平成9年度 | 3,821 | 2,188 | 57.3 |
| 平成10年度 | 4,390 | 2,714 | 61.8 |
| 平成11年度 | 3,941 | 2,147 | 54.5 |
| 平成12年度 | 3,592 | 1,893 | 52.7 |
| 平成13年度 | 3,271 | 1,780 | 54.4 |
| 平成14年度 | 3,275 | 1,867 | 57.0 |
| 平成15年度 | 3,186 | 1,482 | 46.5 |
| 平成16年度 | 3,183 | 2,141 | 67.3 |
| 平成17年度 | 2,647 | 1,385 | 52.3 |
| 平成18年度 | 3,226 | 2,193 | 68.0 |
| 平成19年度 | 2,707 | 1,204 | 44.5 |
| 平成20年度 | 2,766 | 1,958 | 70.8 |
| 平成21年度 | 1,726 | 1,116 | 64.6 |
| 平成22年度 | 1,657 | 1,151 | 69.5 |
| 平成23年度 | 1,553 | 910 | 58.6 |
| 合計 | 64,569 | 38,639 | 59.8 |

2. クレジット債権管理士 制度再構築について

クレジット債権管理士制度は昭和61年に発足し27年目を迎えました。これまで約38,600人のクレジット債権管理士を認定し、クレジット業界の基本的資格として定着しております。一方、制度を取巻く環境は、数回にわたる割賦販売法や貸金業法等の改正、さらには日本クレジット協会が発足するなど、大きく変化していることは周知のとおりです。

そこで、人材育成部会およびクレジット債権管理士資格審査分科会では、制度参加企業にヒヤリングをし、制度の再構築の検討を重ねました。そして、長年のうちに定着した制度の目的や難易度等を大きく変更することなく、ニーズの変化や業界を取巻く環境の変化を取り入れて制度の再構築を図ることとしました。本年度より再構築された制度が運営されます。

方 向 性

本制度を当協会が実施する他の資格検定制度と同様の運用をする
受験者・受講者等や申込責任者の利便性の向上と負担の軽減を図る
資格取得後のフォローを厚くする 等

具体的な内容



- ①資格認定講座から試験までを一貫した手続で行う。
 - ・資格認定講座修了後に、当年の修了者を含めた受験資格者全員の試験申込みをする旧来の制度を改め、講座申込みと試験申込みを一貫した手続きとしました。
 - ・再受験者は旧来どおり別途申込みをしていただきます（これにより申込みの期間が延びます）。
- ②研修会・C2NET・会報の強化等の資格取得後のフォロー制度をさらに充実する。
 - ・資格認定後の学習の機会をより増すための方策として、研修会・C2ネット・会報を強化します。具体的な内容については別途ご案内いたします。
- ③更新制度を廃止し、IDカードを廃止する。
 - ・資格の更新制度を廃止し、一度合格すれば資格取得時の企業を退職等しなければ資格は継続されます。（平成21年度から平成23年度合格者についてもさかのぼって更新制度が廃止されます。ただし、平成23年度以前の更新することなしに資格を喪失した方が、再登録する場合には更新の手続きが必要になります。）
 - ・再登録の期間が資格喪失後3年間となります。
 - ・IDカードを廃止します。

※詳しくは本書の該当箇所をご覧ください。

※ご不明な点がございましたら、お問合せください。

2

平成24年度のクレジット債権管理士制度の実施スケジュール

| 事業名 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 |
|------------|--|----|--------------------------|----------------------------|----------------------------------|
| クレジット債権管理士 |  申込締切 4/27 | | 講座 第1回添削 提出期限 6月末日 | (通信) 第2回添削 提出期限 7月末日 | 第3回添削 提出期限 8月末日 再受験案内 8月末日 |
| クレカウンセラー |  申込締切 4/27 | | 講座 | (通信) 添削提出期限 一次試験申込締切 | 1次試験 8/23 |

※資格取得者研修会の開催スケジュールは掲載していません。

資格認定講座(通信講座)

クレジット債権管理士

実務に役立つ3ヵ月の通信教育

(受講資格：当協会の会員またはその関連会社の役職員)

3ヵ月間(6月から8月)の通信教育

- ・マークシート方式の通信添削課題を3回ご提出いただき、各70点以上の得点者を講座修了者と認定し、11月に実施される資格認定試験の受験資格が付与されます(詳細P.5~6)。

資格認定試験

幅広い知識と高度な専門技術の修得のために

- ・資格講座のテキストの範囲から試験問題を出題
○×式、選択式、穴埋め式、記述式で試験時間は90分間
- ・100点満点で70点以上の得点者を合格者とします。
- ・開催：平成24年11月8日(木) 仙台、東京、名古屋、大阪、広島、福岡、沖縄
平成24年11月9日(金) 札幌、東京、名古屋、大阪、岡山、福岡、宮崎
- ・全国10地区にて開催予定(詳細P.7)

※平成24年度から、札幌地区は11月9日のみの開催になりましたのでご注意ください。

研修取得者

クレジット債権管理士制度はフォローアップ研修も充実

- ・毎年、各地区で資格取得者を対象に研修会を開催しております。
- ・各地区の弁護士等の専門の講師を招き、債権管理業務に関する知識・技法をご講演いただきます(詳細P.8)。







※制度の再構築にあわせて構成・内容等についてさらに充実したものになるように企画中です。詳しくは別途ご案内いたします。

クレジット債権管理士会報

クレジット債権管理業務に必要な情報を提供

- ・年に一度、クレジット債権管理士会報を発行し、C2NETに掲載いたします。
- ・この会報において、クレジット債権管理士の業務推進に必要な行政情報、業界情報、法律知識、実務知識などの情報を掲載しております(詳細P.8)。

※制度の再構築にあわせて構成・内容等についてさらに充実したものになるように企画中です。詳しくは別途ご案内いたします。

| 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|----|---|--|-----|---|--|----|
| | |  資格認定試験 11/8と11/9 | |  合格発表 | | |
| |  1次試験合格発表 |  2次試験 11/21と11/22 | |  2次試験合格発表 |  修了研修 2/21~2/22 | |

認定講座(通信講座)
クレカウンセラー資格

クレカウンセラー認定のための講座

(受講資格：クレジット債権管理士認定者)

2ヵ月間(6月から7月)の通信教育

・マークシート方式の通信添削課題を2回ご提出いただき、各80点以上の得点者を講座修了者と認定し、8月に実施される第1次試験の受験資格が付与されます。

※この講座は旧クレジット債権管理士実務研修にあたるものです。

※本年度よりこの講座の修了がクレカウンセラー第1次試験の受験資格になりました。

上級試験

クレカウンセラー(クレジット債権管理士上級資格)制度

第1次試験：平成24年 8月23日(木)

クレカウンセラー資格認定講座修了後5年以内の者*

科目認定制(科目1～科目3)各科目ごとに60分間(計180分間)筆記試験

第2次試験：平成24年11月21日(木)・22日(金)いずれか1日

第1次試験合格後3年以内の者*

論述式の筆記試験60分間、口頭試問(個別面接方式) 10分間

修了研修：平成25年 2月21日(木)～22日(金)

第2次試験合格後3年以内の者

2日間の研修中8割の参加および小論文提出が修了の条件

※受験資格について経過措置があります。

NET C2

資格・検定制度専用のホームページC2NET

・当協会が運営・認定する「クレジット債権管理士」、「クレカウンセラー」をはじめとする各種資格・検定制度の認定者、申込責任者、受講者に専用ホームページ(C2NET)を開設しております(巻末参照)。

※制度の再構築にあわせて構成・内容等についてさらに充実したものになるように企画中です。詳しくは別途ご案内いたします。

クレカウンセラー制度について

詳細は別冊の「平成24年度クレカウンセラー制度について」をご覧ください。

※クレカウンセラー制度についても制度の再構築があります。

3 クレジット債権管理士資格認定講座（通信講座）

受講期間

平成24年6月～ 8月（3ヵ月間）

受講資格

次のすべての要件を満たす者

- ①（社）日本クレジット協会の会員企業・団体またはこれに関連のある企業等の職員である者
（「関連のある企業等」とは、当協会の会員と親子あるいは兄弟関係にある企業をいう）
- ②当協会の会員代表者の推薦のある者

テキストの構成(予定)

- 第1分冊 消費者信用の現状
- 第2分冊 債権管理の基礎（任意回収）
- 第3分冊 法的回収
- 第4分冊 訴訟実務



※付録「クレジット小六法」は廃止になりました。 ※テキストは前年度のものです

添削課題

資格講座では、3回の添削課題を提出してください。

| 添削課題 | 提出期限 | 採点結果返送予定 |
|---------|--------------|----------|
| 第1回 | 6月末日（当日消印有効） | 7月末日 |
| 第2回 | 7月末日（当日消印有効） | 8月末日 |
| 修了（第3回） | 8月末日（当日消印有効） | 9月末日 |

添削課題の提出先は、テキストの送付時にご案内します。

- (注1) テキスト等を個人宛に送付を希望された企業には、専用の返信用封筒が各受講者に用意されていますので、受講者から直接ご返送ください。それ以外は、申込責任者がとりまとめてご返送ください。
- (注2) 提出期限後に提出された場合は未提出扱いとなり、講座は修了できませんのでご注意ください。

講座修了者

第1回・第2回及び第3回（修了）の添削課題を期限内に提出し、その全てにおいて100点満点中70点以上の成績を得た方は「講座修了者」として認定され、資格認定試験を受験する資格が付与されます。

※講座修了者には、講座修了証が発行されます。

申込方法

①所定の申込用紙（P.10、P.12）でお申込みください。

以下の書類に必要事項をご記入の上、人材育成部まで送付してください。

FAX、電子メールやフロッピーディスク等のデータによるお申込みは受け付けておりません。

用紙A：申込責任者記入用紙（P.10）

用紙B：受講者記入用紙（P.12）

用紙C：推薦状（P.14）

○初めて本制度に参加される「会員企業」《必要書類…A・B・C》

⇒必ず推薦状を添付してお申込みください。

○既に本制度に参加されている「会員企業」《必要書類…A・B》

⇒推薦状を省略することができます。

○「会員関連企業及び業務委託先企業（非会員）」《必要書類…A・B・C》

⇒会員企業を通じて、申込みの年度ごとに推薦状を提出してください。

②会員関連企業（非会員）の方のお申込みは、所定の申込用紙（P.10、P.12）で会員企業が行ってください。

当協会会員の関連企業の社員の方が受講される場合は、当協会会員の申込責任者を通じてお申込みください。

③エクセルでの作成を希望される場合は、専用のフォーマットがございますので、「C2NET」（巻末参照）からダウンロードしてください。

エクセルで申込書を作成した場合も必ずプリントアウトの上、人材育成部まで送付してください。本年度用のフォーマット以外は利用できません。

本年度より認定講座の申込みと認定試験の申込みが一貫した手続きとなっております。本年度より、当年に認定講座を修了した方につきましては、試験の申込みをする必要がありません。

再受験をする方は別途お送りする再受験の申込み書（名簿形式で「する」「しない」に○印をつける方式）にてお申込みください。

講座受講料 (受験料含む)

①申込み責任者一括

テキスト等を申込責任者宛に一括で送付する場合 1人 25,200円 (税込)

②受講者個人宛

テキスト等を受講者個人宛に送付する場合 1人 28,350円 (税込)

申込締切日

平成24年4月27日（金）当日の消印有効

※申込締切日以降のキャンセルはお受けできません。ご注意ください

※お申込みが申込締切日後になると、講座テキストの送付が講座開講日よりかなり遅くなる場合がありますのでご注意ください。

申込み先・ 問い合わせ先

社団法人日本クレジット協会 人材育成部

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町14番1号

住生日本橋小網町ビル6F

TEL 03-5643-0011

E-mail jinzai@j-credit.or.jp

4 クレジット債権管理士資格認定試験

受験資格

次のすべての要件を満たす者

- ①当協会の会員企業・団体またはこれに関連のある企業等の職員である者（「関連のある企業等」とは、当協会会員と親子あるいは兄弟関係にある企業をいう）。
- ②平成22年度、平成23年度、平成24年度のクレジット債権管理士資格認定講座を修了した者（講座修了後3年以内の者）。

試験の申込について

- ・本年度のクレジット債権管理士認定講座修了者：不要
- ・再受験者（平成22年度、平成23年度修了者で合格していない方）：別途送付の申込書にてお申込みください。

試験日

平成24年11月8日（木）、11月9日（金）

受験地区

全国10地区（予定）

11月8日（木）仙台、東京、名古屋、大阪、広島、福岡、沖縄

11月9日（金）札幌、東京、名古屋、大阪、岡山、福岡、宮崎

※名簿の確定日（講座受講者は第3回添削課題の締切日、再受験者は申込締切日）後は受験地の変更はできません。

※会場は、試験のご案内時にお知らせします。なお、会場を指定することはできません。

※仙台・広島・沖縄会場は11月8日（木）のみ、札幌・岡山・宮崎会場は11月9日（金）のみ試験を実施します。

※宮崎地区は隔年実施です。

※昨年まで隔年実施されていた鹿児島地区は実施見送りとなりました。

※試験日、開催地、会場等は都合により変更となる場合があります。

受験地区について

受験地区については、前年度の受験申込人数（最少催行人数）を考慮して設定されます。

合格基準

100点満点中70点以上の成績を得た者を合格者として認定し、申込責任者宛に通知します。合格者は、クレジット債権管理士登録台帳に登録され、「資格認定証」が付与されます。

成績優秀者には、記念品を贈呈いたします。なお、本年度よりIDカードが廃止されました。

受験料

9,450円（税込）

※再受験の方のみかかります。本年度の講座修了者については不要です。

お体の不自由な方の受験について

当協会では、より多くの方々に受験していただくため、お体の不自由な方々が受験できる体制を整えております。

申込責任者の方を通じて試験日の1ヶ月前までに事務局にご相談ください。

5 認定者について

認定者

- ・認定試験の合格者は、「クレジット債権管理士登録台帳」に登録されます。
- ・氏名、所属企業等に変更があったときは、速やかに所定の変更届を提出してください。なお、所属する企業が資格認定講座の受講資格を満たさなくなった場合は、資格は抹消されます。

研修

- ・会報
クレジット債権管理士として知っておきたい知識や話題を掲載した「クレジット債権管理士会報」を年1回発刊しています。
- ・資格取得者研修会
本研修会はクレジット債権管理士として債権管理業務に関する知識・技法を継続的に習得することで、業務推進の一助とすることを目的に、専門家等の講演を行います。

開催地区：全国6地区で開催予定（札幌、東京、名古屋、大阪、広島、福岡）
受講料：10,500円（税込）

開催時期になりましたら案内書をご送付します。

本年度より認定者へのフォロー制度の見直しが行われ、更新制度に代わって研修会、C2ネット・会報を更に強化し充実する予定です。詳しくは別途ご案内します。

クレジット債権管理士資格制度における個人情報の取り扱い等に関して

本制度における、申込責任者及び資格認定講座受講者、試験受験者、資格認定者、研修会参加者、資格更新者などの個人情報は、当社が行う本制度の事業に係るご案内の発送、申込責任者及び受講者等の管理、連絡事務、教材等の配送、請求事務などに利用させていただきます。

また、本制度における通信講座、資格試験の結果等の事務連絡は、ご本人が所属する会社の申込責任者を通じて行います。

申込書記入上の注意

❖申込責任者記入用紙A (P.10)

申込責任者とは、各社における受講者や再受験者を把握し、受講者の添削課題の取りまとめや認定者の所属の確認等を行っていただく方です。

なお、申込責任者の方は、当協会の定める「個人情報に関する基本方針」に準じた認定制度にかかわる個人情報の保護に努めていただきますようお願いいたします。

- 各社1名の申込責任者を立てていただくことが必要です。
- 「テキスト等の送付先」
「1. 申込責任者一括」か「2. 受講者個人宛」のどちらかを必ず選択し、記入してください。
- 「部署名」「役職名」
15文字以内で記入してください。字数制限を超えた場合は、制限字数までしか反映されませんので、あらかじめご了承ください。

《会員企業・団体のお申込みの場合》

- 「①会員企業・団体における申込責任者」欄
当該企業の申込責任者が記入してください。

《会員関連企業（非会員）のお申込みの場合》

- 「①会員企業・団体における申込責任者」欄
推薦をする会員企業・団体における申込責任者が記入してください。
- 「②会員関連企業（非会員）における申込責任者」欄
当該企業の申込責任者が記入してください。
※お申込みは、①にご記入いただいた会員企業・団体を通じておこなってください。
※お申込みの年度ごとに推薦状が必要となりますので、お申込みの際に提出してください（P.6、P.14をご参照ください）。

❖受講者記入用紙B (P.12)

- 「受験日および受験希望地」
必ず1地区を選んでください。
- 「営業所名」「部署名」「役職名」「社員番号」
記入は任意です。ただし、下記の字数制限を超えた場合は、制限字数までしか反映されませんので、あらかじめご了承ください。
「営業所名」「部署名」 20文字以内
「役職名」 15文字以内
「社員番号」 10文字以内
- 「送付先」
申込責任者記入欄の「テキスト等の送付先」を受講者個人宛に○をつけた場合のみ記入してください。その際、送付先が会社宛か自宅宛かを必ず記入してください。なお、申込責任者一括に○をつけた場合、「送付先」は記入しないでください。
- 受講者が5名以上の場合は、お手数ですが、受講者記入用紙をコピーして記入してください。

❖推薦状C (P.14)

- ・本制度に初めて参加される場合には、必ず推薦状を添付してお申込みください。既に、本制度に参加されている「会員企業」は、推薦状を省略することができます。
- ・ただし、「会員関連企業」（非会員）については、会員企業を通じて、申込みの年度ごとに推薦状を提出してください。

平成24年 月 日

平成24年度クレジット債権管理士 資格認定講座（通信講座）申込書

※FAX、メールでのお申込みは受け付けておりません。

① 会員団体・企業における申込責任者

| | | | |
|------------------------------|-----|---|-----|
| 会員番号 (事務局記入) | | 会社名 | |
| フリガナ | | | 印 |
| 氏名 | (姓) | (名) | |
| 部署名 | | 役職名 | |
| 所在地 | 〒 | | |
| | | | |
| | | | |
| 電話番号 | — — | FAX番号 | — — |
| テキスト等の送付先 (必ずどちらかに○をお付けください) | | 1. 申込責任者一括 2. 受講者個人宛 ※1に○をつけた場合、P13の送付先の記入は不要です。 | |

② 会員関連企業(非会員)における申込責任者

※お申込みの際には、必ず上記記入の会員企業の申込責任者を通じてお申込みください。
※推薦状(P. 14)を必ず添付してお申込みください。

| | | | |
|------------------------------|-----|---|-----|
| 会員番号 (事務局記入) | | 会社名 | |
| フリガナ | | | 印 |
| 氏名 | (姓) | (名) | |
| 部署名 | | 役職名 | |
| 所在地 | 〒 | | |
| | | | |
| | | | |
| 電話番号 | — — | FAX番号 | — — |
| テキスト等の送付先 (必ずどちらかに○をお付けください) | | 1. 申込責任者一括 2. 受講者個人宛 ※1に○をつけた場合、P13の送付先の記入は不要です。 | |

※ 電算入力のため、フリガナも忘れずにご記入ください。
【太枠の中にもれなくご記入ください】

※上記の個人情報は、当会が行うクレジット債権管理士資格制度事業に係るご案内の発送、申込責任者管理、連絡事務、教材の発送、請求事務などに利用させていただきます。
※講座及び試験の案内、結果の通知等の事務連絡は、ご本人が所属する会社の申込責任者を通じて行います。

推薦状の提出について

○ご提出について

会 員 企 業：本制度に初めてご参加いただく場合に、ご提出ください。
以前に本制度にご参加いただいている場合は省略できます。

会 員 関 連 企 業：参加する年度ごとに会員企業を通じてご提出ください。



○ご記入について

• 会員代表者氏名

当協会にご登録いただいている会員代表者の氏名、捺印が必要です。

• 当該会員関連企業（推薦される企業名）

会員企業が、会員関連企業を推薦する場合に記入してください。

平成 年 月 日

社団法人日本クレジット協会 御中

推 薦 状

当社は、「クレジット債権管理士」資格制度の趣旨に賛同し、クレジット債権管理士資格制度に参加する者を適格者と認め、ここに推薦致します。

会員企業名

所在地 〒

会員代表者氏名

⑩

当該会員関連企業（推薦される企業名）

※会員関連企業（非会員）のご推薦の場合は、当該会員関連企業名を上記にご記入ください。

【事務局使用欄】

| | | | | | | | | |
|---------|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 処 理 日 | | | | | | | | |
| 会 員 番 号 | | | | | | | | |

平成24年度版

クレジット債権管理士資格認定講座テキスト

<再受験者・資格取得者向け>

平成24年度版クレジット債権管理士資格認定講座テキストは、関連する法規の改正や業界動向に伴った記述が追加、訂正されており、より充実したものとなっております。

本テキストは、クレジット債権管理業務はもとよりクレジット業務全般にわたる実務の参考書としてご利用いただける他、クレジット債権管理士資格認定試験の受験対策に必要な内容となっております。販売数には限りがありますので、お早めにお申込みください。

★★平成24年度版テキストの構成★★（予定）

- 第1分冊 消費者信用の現状
- 第2分冊 債権管理の基礎（任意回収）
- 第3分冊 法的回収
- 第4分冊 訴訟実務

※本年度より付録の小穴法が廃止されています。

★★平成24年度版テキストでの改訂ポイント★★

- 最新の消費者信用統計
- 割賦販売法について
- 日本クレジット協会の自主的取組みに係る規則等について
- その他消費者信用に関する法律の改正等、新たに追加される部分があります。

★★再受験される方に★★

認定試験は当該年度のテキストから出題されます。そのため、平成24年度に再受験される方は、消費者信用統計の数値や、重要な法令等の改正に関する内容などは以前のテキストでは補えない部分がありますので、平成24年度のテキストで受験対策をされることをおすすめします。

販売価格 1組 5,250円（税込）〈送料込〉

注）本テキストのご購入は再受験者、資格取得者、及び申込責任者の方に限ります。
本テキストはバラ売りはいたしません。

当協会の各種資格・検定制度専用のホームページ「C2-NET」からもお申込みいただけます。

C2-NET <http://www.c2net-kuresan.com/>

平成 24 年度版 クレジット債権管理士資格認定講座テキスト申込書

＜再受験者・資格取得者向け＞

太枠内をご記入ください

| | | | |
|--------------------|-------|--------------------|-----|
| コード No. | | 会員番号 | |
| 申込年月日 | 年 月 日 | 申込数 | 組 |
| 会社名 | | | |
| 申込者名 | | 講座修了年度 (再受験者のみ) | |
| 部署名 | | 役職名 | |
| 電話番号 | | FAX番号 | |
| 勤務先所在地 | 〒 | | |
| 送付先 (勤務先と異なる場合) | 〒 | | |
| | | TEL | — — |

販売価格 1組 5,250円 (税・送料込)

- ① クレジット債権管理士資格認定講座（通信講座）の申込書でお申込みをいただいている場合は、本申込用紙は必要ございません。
- ② 発送は6月中旬頃からとなりますのでご了承ください。
- ③ ご自宅等に直接テキストの送付をご希望の場合は、上記「送付先」欄に住所、電話番号をご記入ください。
- ④ 請求書には、会社名・申込者名を記載してお送りいたします。（宛先にご希望のある場合は、下記までお問合せください）なお、**料金お振込の際には、お手数ですが会社名と氏名をご記入ください。**
- ⑤ 請求書発行後のキャンセル・返品はご容赦ください。
- ⑥ 試験日2週間前までにお申込みください。それ以降のお申込みはできませんので、あらかじめご了承ください。

※上記の個人情報は、申込者管理、連絡事務、商品等の配送、請求事務などに利用させていただきます。

【お申込み・お問い合わせ先】

社団法人日本クレジット協会 人材育成部

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町14-1

住生日本橋小網町ビル6F

TEL 03-5643-0011 FAX 03-5643-0080

E-mail jinzai@j-credit.or.jp

資格・検定制度専用のホームページC2NET

シーツ ネット

当協会の各種資格・検定制度の「認定者、申込責任者、受講者」のための専用サイト「C2NET」を利用できます。

下記は、「申込責任者」の方が、ご利用になる際のご案内となっております。

①主な利用内容

- ・「読み物」では、クレジット債権管理士の会報を閲覧することができます。
- ・「資格・検定制度に関する案内所」の「書式集」には、各種変更届、「過去問題」には、平成4年度から平成23年度までの試験問題があります。
- ・「テキスト販売」では、各講座テキスト等を購入することができます。
- ・「みんなの広場」には、掲示板を設けてありますので、意見交換が可能です。

通信講座お申込み専用エクセルフォーマット (P.6 参照) は、「お知らせ」に掲載しています。

②利用条件等

- ・インターネットを利用できる環境にある「申込責任者」。
- ・費用は不要です。

③利用方法

- ・下記アドレスにアクセスしてください。
- ・「利用者会員認証」をクリック
- ・「申込責任者」をクリック
- ・「氏名」、「会社名」、「パスワード (seki)」を入力し認証をクリック

<http://www.c2net-kuresan.com/>

*「受講者」と「認定者」の利用方法に関しては、別途ご案内させていただきます。

*「受講者」と「申込責任者」が閲覧できるページは、「認定者」とは異なり、一部制限されておりますので、ご注意ください。

ここをクリック

利用者会員認証
ここをクリックしてください

082462 人目のご来場者です。
最終更新日:2010年1月5日

このホームページの推奨ブラウザは、
Internet Explorer 5.5以上、
Netscape Navigator 7.1以上です。

Machintoshをお使いの方は、ご覧にならない場合があります。
くわしくはこちらをご覧ください。

なお、サイト内PDFファイルをご覧になるにはAdobe Readerをインストールする必要があります。
Adobe Readerは無料で配布されており、右のボタンをクリックするとダウンロードする事ができます。

Copyright (C) 2009 JAPAN CONSUMER CREDIT ASSOCIATION. All rights reserved.

